**2024年2月24日 第2回 全国支部長会議**

開催地 本学紫野キャンパス１号館第 3 会議室、ZOOM オンライン上

時間 14:00～17:00

参加者

【北海道ブロック】

・北海道ブロック長 若杉枝里★

【東北ブロック】

・南東北支部長 高橋孝一★

・北東北支部長 石郷岡浩★

【関東甲信越ブロック】

・関東甲信越ブロック長 後藤成美★

・東京・山梨支部長 齊藤二雄★

・常総支部長 岡田典子★

【東海ブロック】

・静岡支部長 山本和紀★

【近畿ブロック】

・京都南支部長 森實早希★

・神戸丹波支部長 加村友多★

・大阪支部長 小川恭子★

・滋賀支部長 坂居昌樹

・本部 企画部長 小谷深乃★

・京都北支部長 騎馬一晃★

・和歌山支部長 藤原絹子

【九州ブロック】

・福岡支部長 大野勝★

・沖縄支部長 前田泰之★

・沖縄副支部長 山川優陽★

通信学生課★

計：17名

★＝本学参加者

**本日次第**

学友会会長 開会挨拶

議長選出（異論が無ければ総務部加村が議長 広報部山本が書記）

1.2023年度 会計セット提出について

『2023.会計セット・予算書根拠資料の提出について.docx』の内容について、齊藤会計部部長
より説明。

・3/25(月)に銀行残高がゼロとなるように調整されるため、3/22(金)までに口座処理を行っておくようにする
こと。

・調書の手書きのデータも電子で送付しなければならないのか？(前田様

⇒電子データにて送付をお願いします(齊藤様

・口座にお金が残っている状態であっても、帳簿上は0精算が完了しているようにする。

・口座の入出金からの出し入れについて、一度全て出勤してから処理するのではなく、都度必要な金額を
処理するという認識でよいか(石郷岡様

⇒よいです(齊藤様

・会計処理と監査をブロック長が行う場合でも、3/25までに処理しなければならないのか(後藤様

⇒そのとおりです(齊藤様

2.2024年度の予算書・根拠書類提出について

2024年度の予算書・根拠書類提出を3/25(月)までに提出する。

3.2024年度通信教育課程学友会事業について

2024年度通信教育課程学友会事業について、通信学生課様より説明。

・教科学習会の要望については何時までに連絡をすればよいか(高橋様

⇒年度末までに決めて連絡を欲しい（通信学生課様

4.2024年度本部役員について

2024年度本部役員について、高橋会長より報告。

本部役員

東北ブロックより 高橋孝一様, 石郷岡浩様

関東甲信越ブロックより 木村由佳里様

東海ブロックより 山本和紀

近畿ブロックより 加村友多様, 小川恭子様, 古田陽瑠様, 下山陽香様, 騎馬一晃様
以上９名

⇒本内容にて承認

5.2024年度会計監査役員について

2024年度会計監査役員について、高橋会長より報告。

北海道ブロックより 若杉枝里 様

近畿ブロックより 森實早希 様

⇒本内容にて承認

6.2024年度に向けた個別の議事進行について

①学友会会長より提案

・物価高騰、繁忙期の宿泊高騰に伴い、宿泊費の上限を13,000円としてはどうか。

⇒2024年度より東京23区の学習サポーター様の宿泊費の上限は15,000円としています
(通信学生課様

⇒13,000円とする方向ですすめる

②総務部より提案

・京都に訪れた役員の行動自由度を高める為に、バス１日券額(1,100円)の支給としてはどうか(現行は980円)。

⇒バス１日券額(1,100円)の支給の方向ですすめる

③会計部・総務部より提案

・会計セットのチェック項目を重要な箇所に絞り込むことで、役員の負担が少なくなるのではないか。

⇒本部でチェック項目の見直しを行う

④学習活動部・近畿ブロック長より提案

・教科学習会後の学習会開催日程について

・5/25 ...中国ブロック

・6/15 ...近畿・東海ブロック合同

・7/13 ...九州ブロック

・9/7 ...北陸ブロック

・10/12 ...九州ブロック

・12/14 ...北海道

・1/18 ...関東甲信越 歴史学部希望

・2/8 ...東北ブロック 仏教学部希望

・3/8 ...近畿・九州ブロック 別途検討し、後日連絡する

・ブロックとしては学習会の開催のみ計画書を出して運営すればよいのか(後藤様

⇒そのとおりです(通信学生課様

・教科学習会の希望は学部の他に内容のリクエストも可能か？(高橋様

⇒リクエストをお願いします(通信学生課様

・教科学習会の後に学習会が開催されることを通知してもらうことが可能か(小川様

⇒案内は検討します。ただし、教科学習会は出欠確認する都合、学習会も併せて参加される場合は個人端末で教科学習会を開催するなどの工夫が必要(通信学生課様

⑤関東甲信越ブロック長より提案

・ブロック会議の中で、先生を直接およびしての教科学習会の開催ができないか意見があった(後藤様

→先生を直接およびしての教科学習会の開催は可能だが、出席確認については検討が必要。
2024年度はオンライでの開催で進める。
対面については2025年度以降の開催で検討していきたい(通信学生課様

8.その他

・各ブロックの活動状況、北海道ブロックはB-netの告知を見ている学生が少ないので、学習会を対面で
開催しても集まらない(若杉様

・活性化の一貫として、以前行われていた個人宛への郵送による通知を復活させてみてはどうか(齊藤様

→個人情報の問題や費用と役割分担の問題もあるので別途検討が必要(通信学生課様

・学習会の通知方法について、顔無し、自己紹介なし、もっと柔軟に参加できるような雰囲気を伝えられる
ようにした方がよいと思う(高橋様

・2024年度の秋で学籍が無くなるが、当該年度までは役員は続けられるのか(岡田様

→規定を確認する(本部

・学習会の年間計画をB-netで通知することは可能か(後藤様

→通知することは可能。例えば月間の計画書を月一で通知するなど(通信学生課様

・学生課のwebサイトの状況はどのようになっているのか(高橋様

→発信する情報と公開範囲など、色々と検討する必要があるため、勢いで決めてすすめることはできない。まずは今回上がった内容で実現可能なものを適宜対応するようにします(山本

・課外活動を活性化していきたい、課外活動をあと5つぐらい立ち上げたい(高橋様

・課外活動について、スクーリング以外で交流する機会があるので参加してよかったです(山川様

学友会会長 閉会挨拶

以上

議事録作成 広報部長 山本和紀